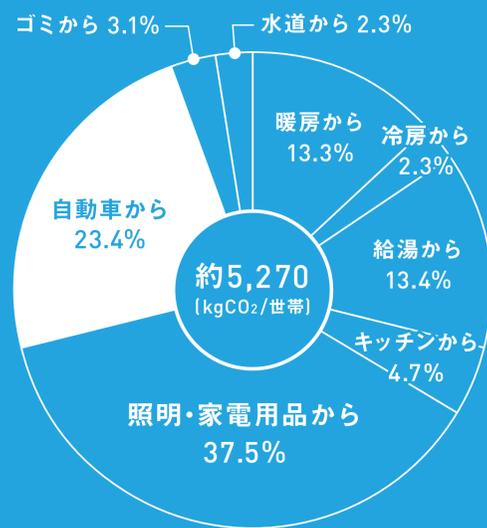


「移動」を「エコ」に。

# smart move

「移動」を「エコ」に。いつもの暮らしから、始めよう。

smart move (スマートムーブ)とは、日常生活のさまざまな移動手段を工夫し、CO<sub>2</sub>排出量を削減しようという取組です。家庭から排出されるCO<sub>2</sub>では、自動車からの排出量は全体の1/4程度を占めています。私たち毎日の通勤・通学・買い物や旅行で意識的に歩いてたり、自動車や公共交通機関を利用したり、自動車の使い方を工夫するなど、CO<sub>2</sub>排出量の少ない移動を実践することで、健康にも良く、快適で地球にもやさしい暮らし方ができるのです。



2012年度 家庭からの二酸化炭素排出量 (世帯当たり・用途別内訳)

出典: 温室効果ガスインベントリオフィスをもとに作成



スマートムーブ

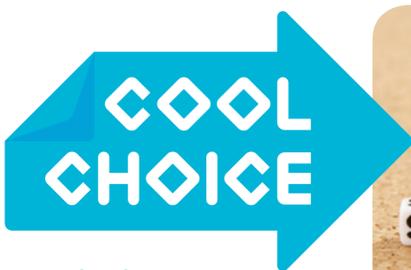
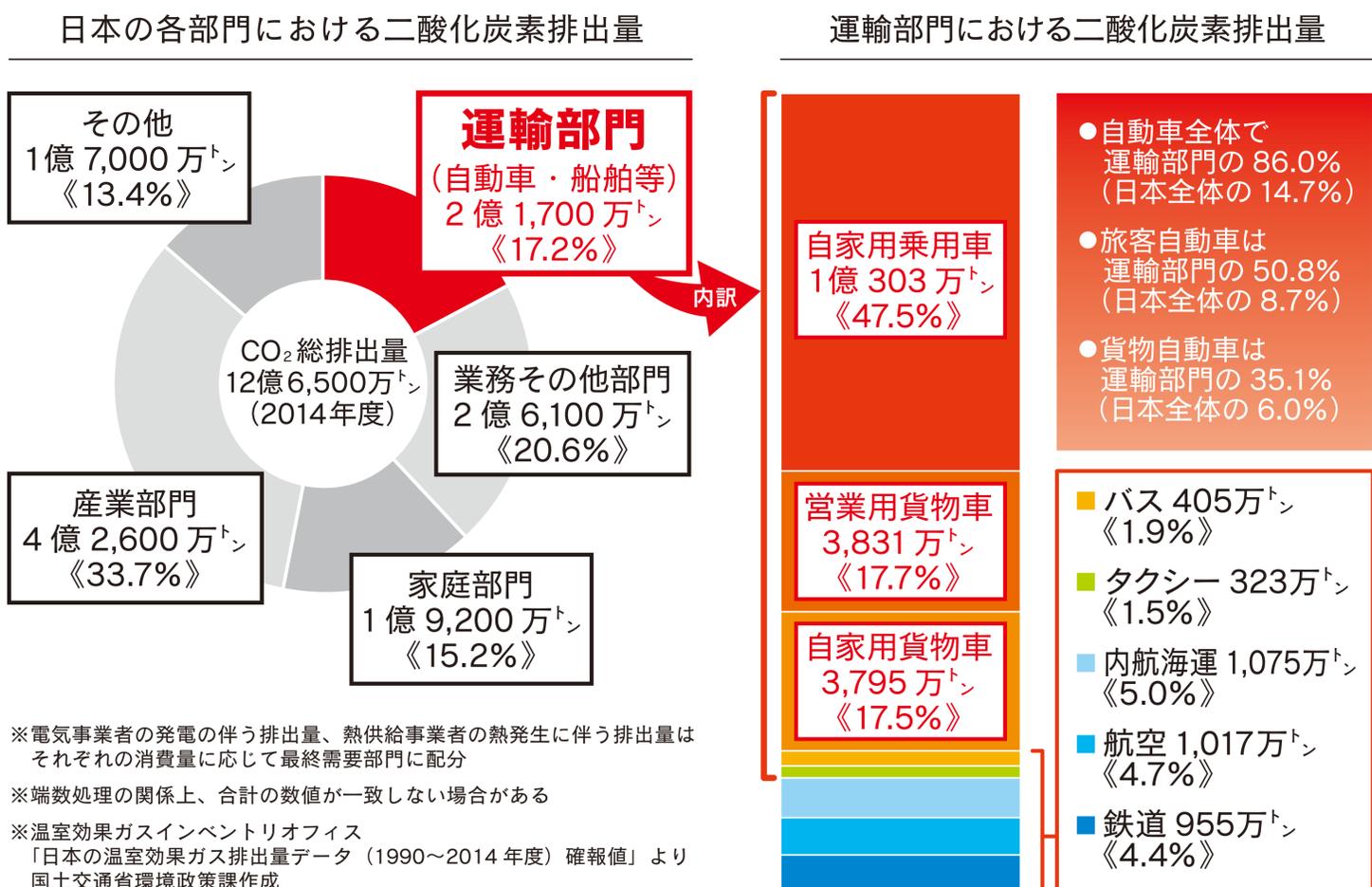
検索

# 1

## 運輸部門における二酸化炭素排出量

日本の二酸化炭素排出量(12億6,500万トン)のうち、運輸部門からの排出量(2億1,700万トン)は17.2%、自動車全体では運輸部門の86.0%(日本全体の14.7%)、うち、旅客自動車が運輸部門の50.8%(日本全体の8.7%)、貨物自動車が運輸部門の35.1%(日本全体の6.0%)を排出しています。

### 運輸部門における二酸化炭素排出量 (内訳)



未来のために、いま選ぼう



財布にやさしいカーシェアリングは、もちろん環境にだって優しい



ハイブリッド、電気自動車、燃料電池車・・・エコな選択肢で悩める時代が来ました。



エコドライブ、ふんわりアクセルを踏めば、温暖化にブレーキがかかる。



# 2

## 輸送量あたりの二酸化炭素の排出量

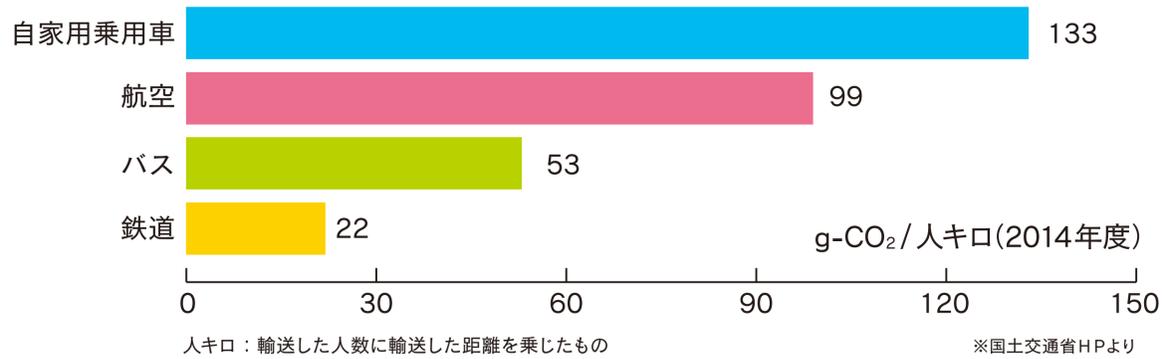
一般に、輸送量が増加すれば二酸化炭素の排出量も増加します。輸送量は景気の動向等に左右されるため、運輸部門における二酸化炭素の排出量の削減を、輸送量の増減に関わらず確実なものとするには、効率のよい輸送を促進することが重要となります。

ここでは、旅客輸送と貨物輸送において、効率の目安となる単位輸送量あたりの二酸化炭素の排出量を比較しました。

各輸送機関から排出される二酸化炭素の排出量を輸送量で割り、単位輸送量あたりの二酸化炭素の排出量を試算すると下図のようになります。

### 輸送量あたりの二酸化炭素の排出量(旅客)

#### 輸送量あたりの二酸化炭素の排出量(旅客)



未来のために、いま選ぼう



電車で旅行  
景色を楽しむ時間は、  
地球に優しい時間でもある。



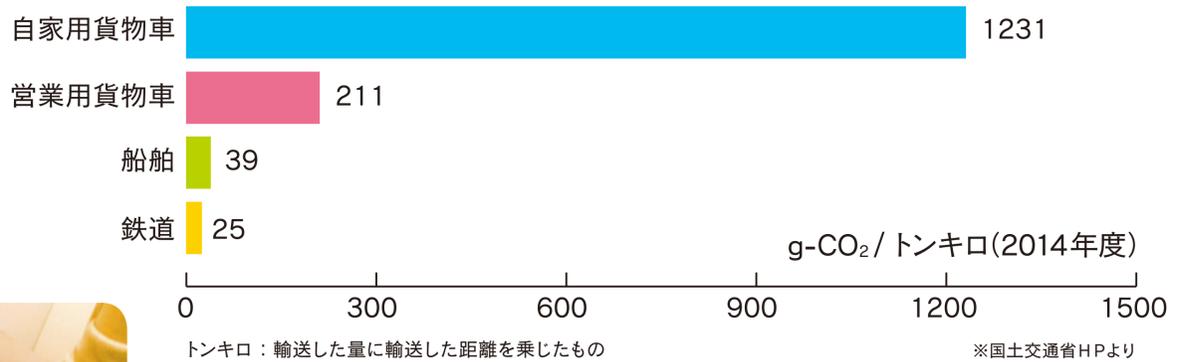
自転車が多い街は、  
自然に優しい街とも言える。



みんなで一緒にバス旅行。  
楽しさも、CO<sub>2</sub>もシェアできる。

### 輸送量あたりの二酸化炭素の排出量(貨物)

#### 輸送量あたりの二酸化炭素の排出量(貨物)



未来のために、いま選ぼう



共同配送、荷物もCO<sub>2</sub>も  
ギュッとまとめる。



# 3

## 移動にかかる費用

10km走行の金額	
軽自動車	66円(ガソリン代のみ)
普通自動車	66円(ガソリン代のみ)
バス	400円
鉄道	200円~440円
タクシー	3,200円(前橋駅~高崎駅)

- ガソリン代は120円/ℓとし、燃費を18km/ℓとして計算
- バス 前橋駅~新堀町 10.3km 400円 運賃表より
- JR 高崎~前橋 9.8km 200円 JR運賃表より
- 上毛電鉄 中央前橋~樋越 9.9km 440円 運賃表より

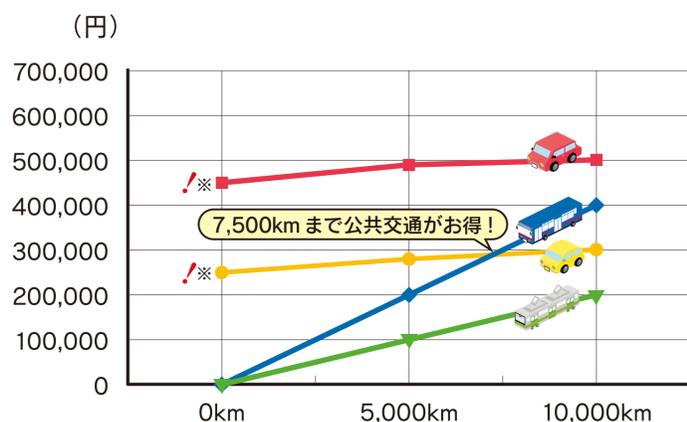
ガソリン代だけを見ると車は安上がりに見える。ただし、自動車を所有すると固定費がかかる。

### 自動車を所有した場合にかかる費用

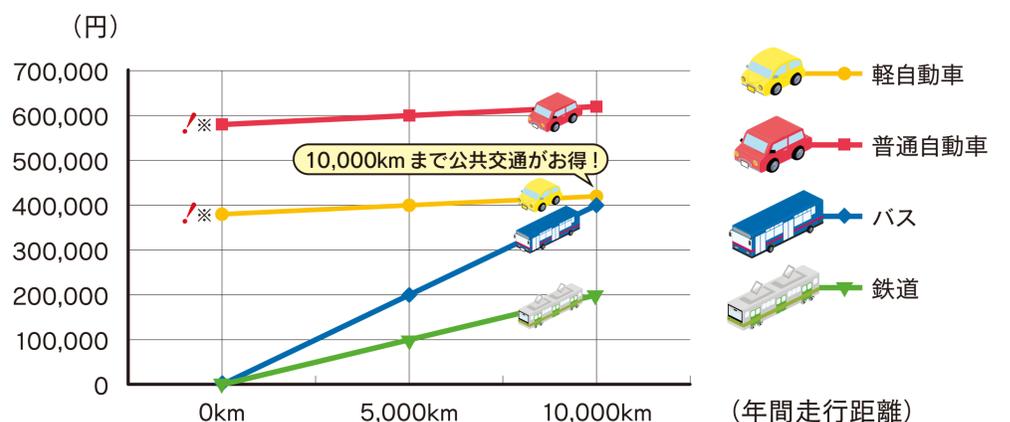
車両は10年間使用と仮定	購入費/年	車検費用/年	税/年	保険代/年	メンテナンス費用※/年	固定費年間費用(円)	駐車場代	ガソリン代	年間費用合計(円)
軽自動車の場合 (車両本体130万円と仮定)	130,000	50,000	7,200	50,000	10,000	247,200	60,000	60,000	367,200
普通自動車の場合 (車両本体250万円と仮定)	250,000	75,000	34,500	70,000	20,000	449,500	60,000	60,000	569,500

(注)税金は27年度までの金額で計算 (注)駐車場代は月額5,000円を借りると仮定 ※メンテナンス費用は、オイル交換、タイヤ費用など  
ガソリン代は、120円/ℓとし月額5,000円(燃費18km/ℓの車で、通勤片道10km、土日には遠出)と仮定

#### 駐車場なしの場合



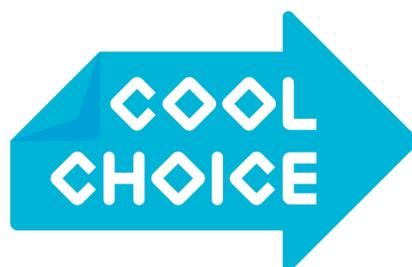
#### 駐車場を借りている場合



1万キロを乗る場合、10キロを1000回乗る。あるいは、一年365日毎日27.4キロを乗る、という計算

※:走行距離が0kmでもコストが発生!

あなたができること  
考えてみませんか?



未来の  
ために、  
いま選ぼう

smart  
move



群馬県地球温暖化防止活動推進センター

# 4

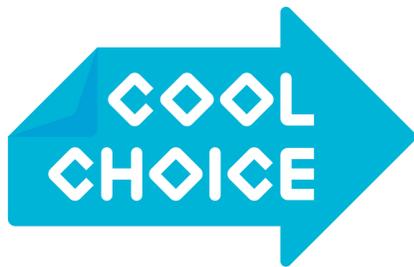
## 鉄道はとってもエコな乗り物なのです

写真提供: 塩島 翔氏

エコな乗り物がもたらす、ゆとりのある暮らし



乗るだけで  
知らないうちに  
エコ暮らし...



未来の  
ために、  
いま選ぼう

smart  
m(ove)

遠くの街でも自由な移動・・・自転車と一緒に旅がしたい



上毛電気鉄道ホームページより「サイクルトレイン」



LRTが走るカールスルーエ/ドイツ 写真提供: 井上晃良氏



群馬県地球温暖化防止活動推進センター